



## 魅力ある秋田を、 感じたままに確実に伝え続ける

【秋田市観光クチコミ大使】

日本コムシス株式会社 NTT事業本部 ネットワークシステム部  
ネットワークテクニカルセンタ 所長

まつ うら ひろし  
松 浦 寛 氏

私は2018年7月にNTT東日本の秋田支店長として着任し、本年6月までの丸4年間、秋田でお世話になりました。

着任当初は、金足農業高校野球部の103年ぶりの決勝進出に、秋田県民が大きな盛り上がりを見せる中でスタートしました。その後、土崎港曳山まつり、竿燈まつり、西馬音内盆踊り、大曲の花火（全国花火競技大会）など、「これぞ、秋田の熱い夏!!」と言わんばかりの活気にあふれた各地イベントに参加し、あっという間に時が過ぎていきました。さらには、きりたんぼ鍋、ハタハタ鮨、いぶりがっこ、稲庭うどん、石焼き鍋、比内地鶏の親子丼など、秋田を代表する数々の郷土料理と共に、豊富で上品な日本酒の美味しさに魅了され、秋田商工会議所をはじめ、地元経済人の方々との交流を通じて、心温まるおもてなしに心から感動し、あっという間に秋田ファンになっていた自分がそこにいました。

順調に秋田での生活を続けている2年目の冬、世界中を混乱に陥れる新型コロナウイルスの存在がニュースを席巻するようになりました。2020年東京オリンピック・パラリンピックは前例のない1年延期となり、感染拡大防止のための行動制限やマスク着用等が当たり前の社会へ一気に変容しました。人と人が対面で集う機会が減り、県境を越えた移動も容易にできなくなりました。地域経済は一気に冷めて、厳しい状況が長らく続きました。

間もなく新型コロナウイルス発生から丸3年が経過しますが、まだその出口は明確に見えておりません。

私の場合はコロナ前の秋田を知っていますが、コロナ禍で秋田に転勤された方々の中には各地イベントも余儀なく中止が続き、秋田の文化や伝統に触れることができないうまま、また別の地へ転勤される方もおられました。

そのような中、私はせっかく縁があって秋田で

仕事させていただいたので、秋田のことをもっと深く知りたいとの思いが強くなりました。秋田商工会議所主催の「秋田ふるさと検定」があることを知り、秋田で知り合えた仲間の方々と共に、2021年秋に受けてみることにしました。おかげさまで、秋田の歴史、観光・施設、祭り・行事、自然、生活文化、産業を学ぶことができたと共に、県外への移動が難しいコロナ禍だからこそ、県内各地を巡り、自分の目で実物を確認しながら、秋田をより深く知ることができたと思います。おそらく、こういった機会がなければ、秋田をあまり知らないまま、もしくは秋田を知ったつもりになったまま、秋田を離れることになっていたかもしれません。

秋田のご当地検定は他にも男鹿の「ナマハゲ伝道士」認定試験もありますので、いつしかチャレンジしてみたいと思っています。

最後になりますが、秋田での4年間を振り返ると、ものすごく濃密で、貴重な経験ができたと思いますし、もっともっと魅力ある地方にスポットライトが当たり、様々な社会課題の解決が進むことを願ってやみません。私も微力ながら、秋田の魅力と共に、日本が抱える社会課題の現状を、自分なりの言葉で感じたままに、そして、確実に伝え続けていきたいと思っています。ひとりの秋田ファンとしてこれからも応援し続けてまいります。秋田の皆さまのご多幸と各企業のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

### ■略歴

- 1968年 東京都生まれ
- 2018年 東日本電信電話株式会社 宮城事業部  
秋田支店 秋田支店長
- 現 在 日本コムシス株式会社 NTT事業本部  
ネットワークシステム部 ネットワーク  
テクニカルセンタ 所長
- 事業内容：電気通信設備工事事業、ICTソリューション事業、社会システム関連事業ほか